



涼しい風も心地よく、日中は過ごしやすい季節となりました。園庭で遊ぶことも増え、これまで保育教諭に助けを求めていた遊具にいつの間にか自分で登れるようになったり、子ども同士の関わりも増えてきたり、日々成長を感じています。今年度も折り返しに入り、ますますこれから子どもたちの成長が楽しみです。



14日に鍛錬遠足がありました。りす組は、ひよこ組のお友だちと一緒に若浦の里の後ろにある広場へ散歩に行きました。広場には遊具などはありませんが、松ぼっくりや黄色い花が咲いていて自然に触れたり、広い場所だったのでたくさん歩いたり走ったりして楽しむことが出来ました。黄色い花を見つけ「タンポポ！」と見せてくれたり、保育教諭が松ぼっくりを見つけると頂戴と手を伸ばしたり自分でも探してみたり、普段はなかなか出来ないような『自然で遊ぶ』という体験が出来たので良かったです。

18日には運動会がありました。今年度は幼児クラスのみ参加でしたが、りす組も壁面制作をして参加しました。顔のパーツを貼ったり、手形を押したり、特に絵の具で服の模様をつける作業はとても楽しんでいました。3色の絵の具を用意し、色を重ねて混ざるのを楽しんでいる子、反対に混ざらないように重ならないように工夫している子、様々な表現が見られ子どもたちなりに考えているんだなと感心しました。

○絵本の紹介○

『てっちゃん』

手のてっちゃんが蚊を見つけてパチン！絵本をめくってパタン！

最後は転んでけがをしているのを見つけて「いたいのいたいのとんでいけ〜！」とてっちゃんが大活躍するお話です。



保育教諭が絵本を選んでいると「てっちゃん！」と手の平を見せてアピールをする姿が多く見られ、毎日楽しみました。

○エピソード○

給食に野菜が入っていると保育教諭に見せながら「チャッチャッチャ！（かぼちゃ）」

「コンコン！（大根）」など野菜の名前を言って教えてくれる姿がよく見られます。

以前紹介した絵本『やさいのうた』を通して、少しずつ野菜に興味をもち、名前を覚えてきていることが分かります。また、「これなに？」と保育教諭に質問をして、新たに野菜の名前を覚える姿も見られます。絵本や手遊びなどを通して楽しみながら、知識がついているなと感じた場面でした。

○お願い○

・11月2日（月）から、体を鍛える為、乾布摩擦を行います。まだ持って来られていないご家庭は、フェイスタオルに名前を書いて持って来て下さい。

・自分で着脱をしようとする姿が増えてきたので、自分で脱ぎやすいよう、

ロンパースではなく、ボタンのついていない肌着を用意して頂けると嬉しいです。よろしくお願いします。

